

2025年2月14日

各位

会 社 名 株式会社 J F L Aホールディングス 代表者名 代表取締役社長 檜垣 周作

(コード番号: 3069 STANDARD)

問合せ先 法務総務部長 尾崎 富彦

(TEL. 03 - 6311 - 8892)

連結子会社の吸収合併に関するお知らせ (簡易合併・略式合併)

株式会社 J F L Aホールディングス (東京都中央区、代表取締役社長 檜垣 周作、以下「当社」といいます。) は、本日開催の取締役会におきまして、当社の連結子会社である株式会社アスラポート (以下「アスラポート」といいます。) を吸収合併 (以下「本合併」といいます。) することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は連結子会社を当事者とする簡易吸収合併のため、開示事項及び内容について、 一部省略しております。

記

1. 本合併の目的

当社の連結子会社であるアスラポートは過去、飲食事業を展開しておりましたが、現在事業を行っていない状況であります。この度、当社グループの経営資源の合理化及び効率化を図るため、アスラポートを吸収合併することとしました。

なお、アスラポートは当社との吸収合併の効力発生日と同日に本合併に先立ち、同社の完全子会社である株式会社 LCAD(以下「LCAD」といいます。)を吸収合併します。LCADについても、現在事業を行っていない状況であり、当社グループの経営資源の合理化及び効率化を図ります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

| 当社取締役会決議日 | 2025年2月14日 | |
|--------------|----------------|--|
| アスラポート取締役決定日 | 2025年2月14日 | |
| 合併契約締結日 | 2025年2月14日 | |
| 合併効力発生日 | 2025年4月1日 (予定) | |

本合併は、当社においては会社法第796条第2項本文に定める簡易合併であり、アスラポートにおいては、会社法第784条第1項本文に定める略式合併であるため、いずれも合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく実施します。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社、アスラポートを消滅会社とする吸収合併を行い、アスラポートは効力発生日に解散いたします。

(3) 本合併に係る割当ての内容

| | 当社 | アスラポート |
|------------|------------|------------|
| | (吸収合併存続会社) | (吸収合併消滅会社) |
| 本合併に係る割当比率 | 1 | 2, 717. 39 |

(注1) 本合併に係る割当比率:

アスラポートの株式1株に対して、当社の株式2,717.39株を割当て交付します。

- (注2) 本合併により交付する当社の株式数:普通株式 312,499株 (予定)
- (4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権社債に関する取り扱い 該当事項はありません。

3. 本合併に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

上場会社である当社の株式価値については、市場株価によるものであり測定可能である一方、アスラポートは非上場会社であり市場株価が存在しないことから、当社は、本合併に係るアスラポートの株式価値の決定にあたってその公正性・妥当性を期すため、東京フィナンシャル・アドバイザーズ株式会社(住所:東京都千代田区、代表者:能勢元)(以下「TFA」といいます。)をアスラポートの株式価値算定に関する第三者算定機関として選定しております。当社は、TFAによる算定結果を参考にアスラポートの財務状況、資産状況等の要因を総合的に勘案し、同社の普通株式1株当たりの株式価値は434,781.94円が妥当であるとの判断に至り、合意いたしました。

(2) 算定に関する事項

① 第三者算定機関の名称及び両社との関係

当社の第三者算定機関である TFA は、当社及びアスラポートの関連当事者には該当せず、本合併に関して記載すべき利害関係を有しておりません。

② 算定の概要

TFA は、当社の株式価値の算定方法として、市場株価法を採用し、算定基準日を算定書作成日である 2025 年 2 月 13 日として、普通株式の東京証券取引所における算定基準日の株価終値 (160 円)、算定基準日までの 1 ヶ月間、3 ヶ月間及び 6 ヶ月間における株価終値単純平均値 (1ヶ月間:162 円、3ヶ月間:158 円、6 ヶ月間:165 円)を基に算定しております。

TFA は、アスラポートの株式価値の算定方法として、同社に属する資産・負債について 簿価と時価の重大な乖離が生じていないこと、及び同社にて完全子会社である LCAD を吸 収合併することを前提に、貸借対照表の資産負債を時価で評価し直して純資産額を算出 し、一株当たりの時価純資産額をもって株式価値とする時価純資産法を採用して算定を行 いました。TFA が時価純資産法の基礎としたアスラポート及び LCAD の貸借対照表は、2024 年 12 月 31 日時点のものです。なお、2024 年 12 月 31 日時点から本書提出日現在におい て、重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える 事象は発生しておりません。

| | 採用手法 | | - 合併比率の算定レンジ | |
|---|-------|--------|-----------------------|--|
| Ī | 当社 | アスラポート | 日川九平の昇足レンフ | |
| Ī | 市場株価法 | 時価純資産法 | 2, 635. 04~2, 751. 78 | |

⁽注) アスラポート株式1株に割り当てられる当社株式の数を記載しております。

③ 公平性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置

当社は、本合併における公平性を担保する観点から、上述のとおり、第三者算定機関にアスラポートの株式価値の算定を依頼し、その算定結果を参考として、上記記載の合意した株式価値により本合併を行うことを、当社の取締役会及びアスラポートの取締役にて決議いたしました。

4. 本合併の当事会社の概要 (2024年9月30日現在)

| | | 吸収合併存続会社 | | 吸収合併消滅会社 | |
|-----|------------------|---|---------|---------------------|---------|
| 1 | 名称 | 株式会社 J F L A ホールディングス | | 株式会社アスラポート | |
| 2 | 所在地 | 東京都中央区日本橋蛎殻町一丁目 5番6号 | | 東京都中央区日本橋蛎殻町一丁目5番6号 | |
| 3 | 代表者の 役職・氏名 | 代表取締役社長 檜垣 周作 | | 代表取締役社長 檜垣 周作 | |
| 4 | 事業内容 | 持株会社 | | - | |
| (5) | 資本金 | 3,801,306 千円 | | 100,000 千円 | |
| 6 | 設立年月日 | 2007年1月12日 | | 2007年7月4日 | |
| 7 | 発行済株式数 | 発行済株式総数 47,966,636 株 普通株式 47,964,636 株 A種種類株式 2,000 株 | | 11, 489 株 | |
| 8 | 決算期 | 3月31日 | | 3月31日 | |
| 9 | 大株主及び | HSIグローバル | | 株式会社JFLA | |
| | 持株比率 (2024年9月 | 株式会社 株式会社神明 | 23. 87% | ホールディングス | 98. 79% |
| | 30 日現在) | ホールディングス 株式会社SAKE | 6. 76% | | |
| | | アソシエイツ | 4.80% | | |
| | | 青柳 和洋 アサヒビール | 4. 07% | | |
| | | 株式会社 | 3.66% | | |
| | | 株式会社SBI証券 | 1.97% | | |
| | | 株式会社M&T | 1.59% | | |
| | | 楽天証券株式会社 | 1.33% | | |
| | | 小岩井 壮 | 1.31% | | |
| | | 檜垣 周作 | 1.23% | | |

| ⑩ 直前事業年度の | ⑩ 直前事業年度の財務状態及び経営成績(単位:千円) | | | |
|---|----------------------------|----------------|--|--|
| 決算期 | 2024年3月期(連結) | 2024年3月期(個別) | | |
| 純資産 | 8, 474, 008 | 5, 890, 81 | | |
| 総資産 | 41, 404, 135 | 6, 358, 378 | | |
| 1株当たり純資産 | 95. 30 円 | 512, 735. 03 円 | | |
| 売上高 | 67, 902, 174 | 120, 953 | | |
| 営業利益 | 814, 575 | 35, 190 | | |
| 経常利益 | 366, 270 | 145, 835 | | |
| 親会社株主に帰属 する当期純利益又 は親会社株主に帰 属する当期純損失 (△) | △618, 409 | △299, 336 | | |
| 1株当たり当期純 利益又は1株当た り当期純損失 (△) | △12. 97 円 | △26, 054. 19 円 | | |

- (注1) 持分比率は自己株式を控除して計算しております。
- (注2)本合併の効力発生日までに当社にて、アスラポート株式の一部取得を行う予定であり、株式取得後の当社の持株比率は98.9%となる予定です。

5. 会計処理の概要

本合併に関する会計処理については、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第 21 号)及び「企業会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 10 号)に基づき、共通支配下の取引として処理する予定です。

6. 今後の見通し

本合併は当社連結子会社との合併であるため、当社の連結業績への影響はありません。

以上